

2026年ビットコイン市場展望：サイクル構造の変容と価格形成メカニズム

2025年12月24日
KLab株式会社

エグゼクティブ・サマリー

岐路に立つBTC、見立ては2極化。方向感が見えるまで慎重に。



2025年12月現在、暗号資産（仮想通貨）市場、とりわけビットコイン（BTC）は極めて重要な岐路に立たされている。2025年10月に記録した史上最高値（ATH）である約126,000ドル¹からの急激な調整局面は、市場参加者に深刻な疑念を抱かせている。現在の価格下落（90,000ドル近辺への後退）は、長期上昇トレンド内における一時的な健全な調整なのか、それとも歴史的に繰り返されてきた「4年周期のアノマリー」に基づく深刻な弱気相場（Crypto Winter）の入り口なのか。この問いに対する答えは、かつてないほど専門家の間でも二極化している。

本報告書は、Fidelity Digital Assets、J.P. Morgan、Standard Chartered、Galaxy Research、Grayscaleといった主要な金融機関および調査機関が2025年末にかけて発表した最新のレポート、および著名なマクロストラテジストの分析を網羅的に精査し、その論拠と予測を体系化しマーケットコンセンサスの策定を目指したものです

分析の結果、市場の見解は大きく以下の二つのシナリオに集約されることが判明した：

1. 循環的弱気シナリオ（Cyclical Bear）：ビットコインの4年周期（半減期サイクル）は依然として

有効であり、2025年10月の高値がサイクルの天井であるとする説。この場合、2026年は調整と停滞の年となり、価格は**65,000ドル**(Fidelity)から最悪の場合**37,500ドル**(Ali Martinez)まで下落すると予測される⁴。

2. 流動性スーパーサイクル・シナリオ(**Liquidity Supercycle**): 機関投資家の参入とETFの存在により従来のサイクル構造は崩壊したとする説。2026年のマクロ経済環境(金融緩和)が追い風となり、現在の下落は一時的なもので、2026年末には**250,000ドル～500,000ドル**(Arthur Hayes, PlanB)へ到達すると予測される⁶。

本報告書では、これら相反する予測の背景にあるデータ、マクロ経済要因、そして市場構造の変化を徹底的に分析し、投資家が直面するリスクと機会を詳らかにする。

第1章: 市場現状分析 — 2025年の高揚と年末の幻滅

1.1 2025年サイクルのピーク形成とその特異性

2025年は、ビットコインにとって歴史的な転換点となるはずの年であった。米国におけるスポットETFの承認と運用開始から1年以上が経過し、機関投資家の資金流入が本格化したことで、市場は「スーパーサイクル」の到来を確信していた。実際、2025年10月6日にはビットコイン価格は一時**126,080ドル**に達し、新たな歴史を刻んだ²。

しかし、その後の展開は多くの強気派の期待を裏切るものであった。年末にかけて市場は勢いを失い、12月には90,000ドル台前半まで押し戻された²。この約30%近いドローダウンは、過去の強気相場における一時的な調整(20-30%のプルバック)の範疇に収まるものの、そのタイミングが市場心理を冷え込ませている。

1.2 「一時的下落」か「サイクルの終焉」か

ユーザーの問いにある「一時的なものか、4年に1度のアノマリー(サイクルの終了)なのか」という点は、現在の市場分析における最大の争点である。

- 一時的であるとする論拠: スタンダードチャータード銀行やGalaxy Researchは、現在の調整をETF導入後の「新しい常態」の一部と捉えている。特にETFによる買い圧力が構造的に存在するため、過去のような80%を超える壊滅的な下落は回避されるという見方である⁹。
- アノマリー(サイクル終了)であるとする論拠: FidelityのJurrien Timmer氏や著名アナリストのBenjamin Cowen氏は、ビットコインが依然として半減期を中心とした4年周期のリズムに従っていると指摘する。彼らの分析によれば、2025年後半はサイクルの「秋」にあたり、2026年は「冬」に向けた調整期間となる。歴史的に見ても、半減期の翌年後半から翌々年にかけては弱気相場入りするケースが多い³。

第2章: 構造論的分析 — 4年サイクルの崩壊と持続性

2.1 古典的半減期サイクル説(The 4-Year Cycle)

ビットコインの価格形成において最も強力なメンタルモデルであった「4年サイクル」は、マイニング報酬の半減という供給ショックに基づいている。過去のデータ(2013年、2017年、2021年のピーク)は、半減期から約12~18ヶ月後に価格がピークアウトし、その後深い調整局面に入ることを示してきた。

Fidelity Digital AssetsのディレクターであるJurrien Timmer氏は、この古典的モデルを支持する急先鋒である。同氏の分析によれば、2025年10月の126,000ドル到達は、過去のサイクルにおける倍率(Multiplier)の減衰傾向と一致しており、これ以上の爆発的な上昇を期待するのは「収穫逡減の法則」を無視することになると警鐘を鳴らしている³。Timmer氏は、2026年が価格の「滑り台(slide)」のような年になると予測しており、これはまさにユーザーが懸念する「4年に1度のアノマリー」としての弱気相場の到来を示唆している。

2.2 左方移動(Left-Translation)とサイクルの加速

今回のサイクルにおいて特筆すべきは、ピーク形成のタイミングが早まった可能性である「左方移動(Left-Translation)」の議論である。通常、サイクルのピークは半減期の翌年の年末(今回で言えば2025年末)に訪れるとされていたが、ETF承認による期待買い(フロントランニング)が相場を前倒しさせたという分析がある。

Miles Deutscher氏などのアナリストは、2025年の早い段階で市場が過熱すぎた結果、本来2026年まで続くはずのエネルギーが前借りされた可能性を指摘している¹²。しかし、同時に彼はRaoul Pal氏の「ISM製造業景況感指数に基づくビジネスサイクル」論を引用し、本当の流動性ピークは2026年にあるため、2025年のピークは「罨」であり、2026年にこそ真のピークが来ると主張する派閥も存在する。

2.3 機関投資家主導による「スーパーサイクル」説

一方で、GrayscaleやCoinbase Institutionalといった業界大手は、「4年サイクルの死」を宣言している。彼らの主張は、市場参加者の属性が個人投資家(リテール)から機関投資家へと根本的に変化したことに基づく。

Grayscaleのレポート「2026 Digital Asset Outlook: Dawn of the Institutional Era(2026年デジタル資産展望: 機関投資家時代の幕開け)」では、2026年が評価額の上昇する年になると予測しており、従来の「ブーム・アンド・バスト」のサイクル論はもはや適用されないと断じている¹³。彼らは、規制の明確化とマクロ経済的な代替資産需要が、ビットコインの価格を下支えし、ボラティリティを低下させると見ている。

第3章:2026年の底値予測 — 悲観シナリオの詳細分析

市場参加者が最も懸念する「下落の底」について、各専門家はどの程度の深さを予測しているのか。ここでは、悲観的なシナリオを提示するアナリストたちの予測値とその論拠を詳述する。

3.1 Ali Martinezの「37,500ドル」シナリオ

最も衝撃的かつ具体的な弱気予測を提示しているのが、著名な暗号資産アナリストであるAli Martinez氏である。彼は2025年12月22日の分析において、ビットコインが**2026年第4四半期に37,500ドル**で底を打つ可能性があると予測した⁴。

- 論拠: Martinez氏はビットコインの四半期ごとのパフォーマンスと過去の弱気相場におけるローダウン率(70%~84%)を根拠としている。2014年や2018年の弱気相場と同様のパターンをたどる場合、現在の高値からの修正幅は深刻なものとなり、2026年末まで「冬」が続くことになる。彼は底打ちまでの日数を「残り288日」と具体的に算出し、投資家に警鐘を鳴らしている。

3.2 Fidelity (Jurrien Timmer) の「65,000ドル」シナリオ

FidelityのJurrien Timmer氏は、これよりは穏やかではあるものの、依然として厳しい調整を予測している。彼は2026年の底値を**65,000ドル~75,000ドル**のレンジに見積もっている³。

- 論拠: Timmer氏はビットコインを「成熟しつつある資産」と捉えている。成熟した資産は過去のような80%の下落(2万ドル台への回帰など)は起こしにくい、同時に一直線の上昇もしない。彼は2026年を「横ばい、もしくは緩やかな下落」の年と位置づけ、次の拡大期に向けた長い統合(Consolidation)期間となると見ている。この65,000ドルという水準は、多くのオンチェーン指標における実現価格(Realized Price)や長期保有者のコストベースに近い重要なサポートラインである。

3.3 Benjamin Cowenの「中間年(Midterm Year)」理論

Into The Cryptoverseの創設者Benjamin Cowen氏は、マクロ経済サイクルとリンクした独自の視点を提供する。彼は2026年が弱気相場になると確信しており、その根拠として「中間年の調整」を挙げる。過去のデータにおいて、大統領選挙の中間年にあたる時期(あるいはサイクルの後半)にはリスク資産が調整を強いられる傾向がある¹¹。

Cowen氏は具体的な底値について、対数回帰バンド(Logarithmic Regression Band)の「フェアバリュー」への回帰を示唆しており、これは市場価格が過熱感を取り除き、トレンドライン(おそらく6万ドル~7万ドル近辺)に戻ることを意味している。

第4章:2026年の最高値予測 — 強気シナリオと流動性の波

悲観論の一方で、2026年こそがビットコインの真価を発揮する年であると主張する層も厚い。彼らの予測は、現在の「下落」を絶好の押し目買い機会と捉えている。

4.1 Arthur Hayesの「50,000ドル→500,000ドル」シナリオ

元BitMEX CEOであり、MaelstromのCIOを務めるArthur Hayes氏は、相場の変動要因を「半減期」ではなく「法定通貨の流動性(Global Liquidity)」に求めている。

- 予測: 彼はビットコインが2026年末までに**500,000ドル**(一部インタビューでは750,000ドル〜100万ドルとも言及)に達すると予測している⁷。
- 論拠: Hayes氏は、米国を含む主要国が膨張する債務を処理するために、金融緩和(利下げ、量的緩和)を行わざるを得ない「財政的支配(Fiscal Dominance)」の状況に陥ると見ている。2025年後半の下落は、一時的な流動性の逼迫や政策のタイムラグによる「ノイズ」に過ぎず、2026年の米中間選挙に向けた景気刺激策が、リスク資産への巨大な資金流入を引き起こすと主張する。ただし、彼はその前に**75,000ドル〜80,000ドル**への急落(信用収縮イベント)が起こる可能性も排除しておらず、ボラティリティの激しい展開を予想している¹⁶。

4.2 PlanBの「S2Fモデル」堅持

「ストック・フロー(S2F)モデル」の提唱者であるPlanB氏は、自身のモデルが依然として有効であると主張する。

- 予測: 2024年から2028年の半減期サイクルにおける平均価格として**500,000ドル**を維持している⁶。
- 論拠: 彼は現在の価格変動がS2Fモデルの標準偏差の範囲内であるとし、市場の悲観論を一蹴している。2025年の高値がサイクル天井ではなく、2026年にかけてさらなる上昇(あるいは高値維持)があると見ている。

4.3 銀行系アナリストの修正予測

大手銀行のアナリストたちは、2025年末の下落を受けて予測を下方修正しつつも、長期的には強気を維持している。

- **Standard Chartered (Geoff Kendrick):** 当初2025年末に20万ドル、2026年に向けてさらに高値を予測していたが、2025年12月に見通しを修正。2026年のターゲットを**150,000ドル**に引き下げた⁸。
 - 理由: 「デジタル資産財務(DAT)」企業(MicroStrategyを模倣してBTCを購入する企業群)の購買力が飽和状態にあり、これ以上の新規参入が見込めないこと、およびETFフローの鈍化を理由に挙げている。
- **J.P. Morgan:** 2026年に**170,000ドル**への上昇を予測¹⁷。
 - 理由: 通貨の価値毀損(Debasement)に対するヘッジ需要と、機関投資家のポートフォリオへの組み入れが継続するため。

第5章：予測とレポートの総括一覧表

ユーザーの要望にある「いつ、誰が、どの会社が、どのようなレポートを発表したのか」についての詳細な一覧表を以下に示す。この表は、2025年第4四半期から12月末にかけて発表された主要な予測を網羅している。

グラフ1：各レポートの底値予想

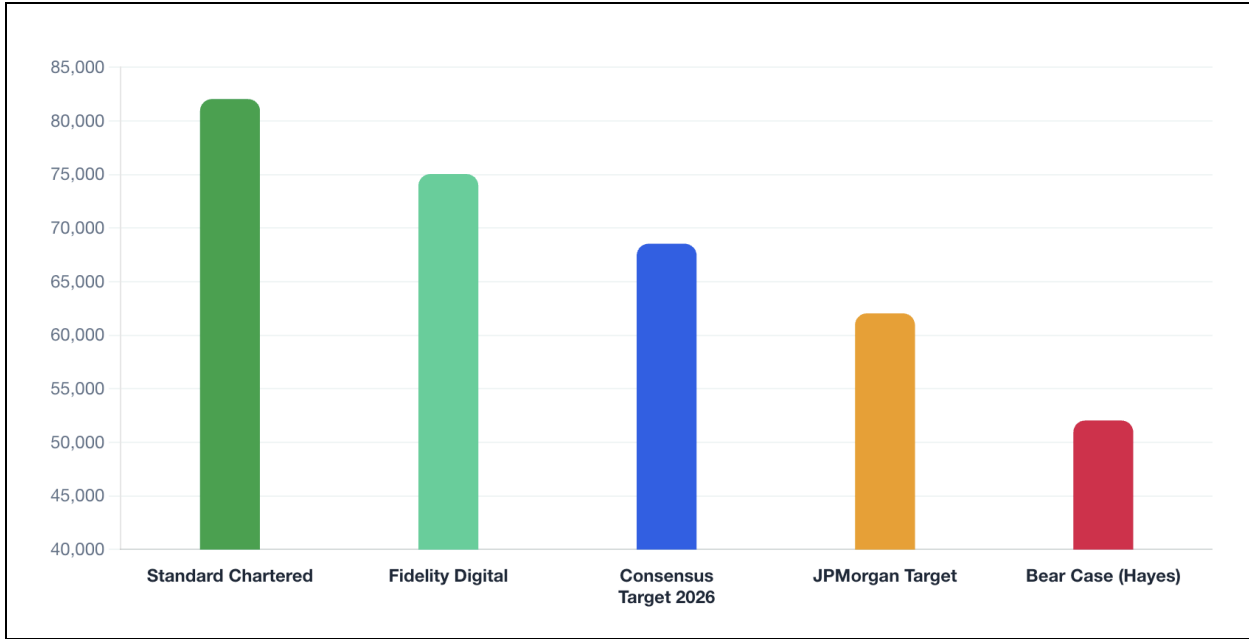


表1: 2026年ビットコイン価格・市場動向予測レポート一覧

発表時期	発表者 / 機関	レポート/発言の主題・予測内容	2026年の予測価格 (Top/Botto	予測の論拠・キーワード	出典
------	----------	-----------------	-----------------------	-------------	----

			m)		
2025年12月	Arthur Hayes (Maelstrom / 元BitMEX)	「流動性スーパーサイクル」 マクロ経済と財政政策の分析	Top: \$500,000 (一時的に\$75k-\$80kへの下落も示唆)	財政的支配(Fiscal Dominance)、世界的流動性の拡大、米中間選挙。現在の下落は一時的ノイズ。	7 16
2025年12月18日	Galaxy Research	「2026 Crypto Predictions」 年次予測レポート	Range: \$70k - \$130k (2027年末目標: \$250k)	2026年は「混沌(Chaotic)」とし、明確な方向性欠如を示唆。オプション市場は\$70kと\$130kの確率を同等視。	2 12
2025年12月19日	Coinbase Institutional	「2026 Crypto Market Outlook」 機関投資家向け展望	上昇トレンド継続 (具体的数値なし)	「4年サイクルの終わり」。規制の明確化とステーブルコインの普及による構造的成長。	18 18
2025年12月	Grayscale	「Dawn of the Institutional Era」 機関投資家時代の幕開け	新高値更新 (「冬」の到来を否定)	資産クラスとしての成熟。機関投資家の継続的な買いが下値を支え、ディープな弱気相場を回避する。	13
2025年12月22日	Ali Martinez (著名アナリスト)	テクニカル分析・サイクル分析	Bottom: \$37,500 (2026年Q4時点)	過去の弱気相場のドローダウン率(70-84%)を適用。底打ちまで「残り288日」と算出。	4 4
2025年12	Standard	価格予測の	Top:	マイクロストラテジー模	9

月	Chartered (Geoff Kendrick)	修正レポート	\$150,000 (当初\$300kから下方修正)	倣企業 (DAT) の買い需要飽和。ETF流入のペースダウン。	10
2025年12月19日	Fidelity Digital Assets (Jurrien Timmer)	マクロ経済・サイクル分析	Bottom: \$65k - \$75k (\$126kがサイクル天井と認定)	サイクルの成熟化 (Maturation)。2026年は「滑り台 (Slide)」のような調整と統合の年。	5 3
2025年12月	J.P. Morgan	Global Research Outlook	Top: \$170,000	代替価値の保存手段としての需要。ただし市場環境は「脆弱 (fragile)」と警告。	17 19
2025年12月18日	VanEck	「Plan for 2026」	予測提示なし (前回予測が外れたため)	2025年の予測 (\$180k) 未達を受け、投資家に誤った期待を与えないため数値予測を撤回。	20 21
2025年1月1日	PlanB	S2Fモデルアップデート	Avg: \$500,000 (2024-2028 期間平均)	依然としてモデルは有効。現在のボラティリティは誤差範囲。	6
2025年Q4	Benjamin Cowen	市場サイクル分析動画/レポート	Bear Market (弱気相場)	中間年 (Midterm Year) の調整アノマリー。リスク資産からの資金流出。	11 14
2025年12月	il Capo of Crypto	テクニカル分析	\$108k - \$115k (2026年1月の一時的戻)	短期的には反発するが、構造的には弱気を示唆する分析が多いトレーダー。	22

			り)		
--	--	--	----	--	--

第6章: マクロ経済環境と2026年の特殊要因

2026年の価格動向を左右するのは、チャートパターン(アノマリー)だけではない。現実世界のマクロ経済要因が、過去のサイクルとは異なる圧力を市場にかけられる可能性がある。

6.1 米国経済と労働市場の悪化

2025年12月時点で、米国の失業率は**4.6%**まで上昇しており、2021年以来の高水準となっている¹⁷。労働市場の軟化は、連邦準備制度理事会(FRB)に対する利下げ圧力を高める。

- インサイト: 通常、リセッション(景気後退)懸念はリスク資産(株・クリプト)にとってマイナスだが、FRBが景気刺激のために金融緩和に転じれば、それはビットコインにとって最強の追い風となる。Arthur Hayes氏の「50万ドル」予測は、この「不況下の株高(不況下のクリプト高)」シナリオに依存している。

6.2 2026年米国中間選挙と規制

2026年は米国の中間選挙が行われる年である。Geminiのレポートによれば、共和党・民主党双方がクリプト有権者の票を獲得するために、友好的な政策を打ち出す可能性がある²³。

- 政治的抱擁: 規制の明確化は、機関投資家が安心して市場に留まるための「防波堤」となる。これはFidelityの予測する「底値65,000ドル」という、過去と比較して高いフロア価格を正当化する要因となり得る。

6.3 デジタル資産財務(DAT)の限界

Standard Charteredが指摘するように、企業のバランスシートにビットコインを組み入れる動き(DAT)が一巡した可能性がある¹⁰。MicroStrategy以外の企業が追随する動きが鈍化すれば、2024-2025年に見られた強力な買い支え要因の一つが欠落することになる。これが2026年の上値を重くする構造的な要因として機能する恐れがある。

第7章: 結論と投資家への示唆

本調査の結果、ユーザーの問いに対する回答は以下の通り結論付けられる。

7.1 「一時的なものか、4年に1度のアノマリーか？」

結論: 4年に1度のアノマリー(サイクルのピークアウト)である可能性が高いが、過去のような「壊滅的な冬」にはならない可能性もある。

- **Fidelity**や**Standard Chartered**などの主要金融機関のデータは、126,000ドルが今回のサイクルの実質的な天井であったことを強く示唆している。したがって、現在の下落は単なる押し目ではなく、トレンド転換(中期的下落トレンド)の始まりである可能性が高い。
- ただし、機関投資家の参入(ETF)により市場の底堅さは増しており、2018年のような85%の下落(今回で言えば2万ドル以下への暴落)を予測する声は少数派である。

7.2「下落の底はいつ、いくらか？」

専門家の予測の中央値(コンセンサス)と極値を統合すると、以下の3つのシナリオが浮かび上がる。

1. **メインシナリオ(ソフトランディング): 65,000ドル ~ 75,000ドル**
 - 時期: 2026年中盤~後半
 - 支持者: Fidelity (Jurrien Timmer), J.P. Morgan (暗に示唆)
 - 状況: 機関投資家が押し目で買いを入れるが、高値を更新するほどのモメンタムはない「退屈な年」。
2. **強気シナリオ(流動性リバウンド): 85,000ドルで下げ止まり、再上昇**
 - 時期: 2026年前半に底打ち
 - 支持者: Arthur Hayes, PlanB, Grayscale
 - 状況: FRBの金融緩和が早期に発動し、法定通貨の価値下落を嫌気した資金が殺到する場合。
3. **悲観シナリオ(ハードランディング): 37,500ドル**
 - 時期: 2026年第4四半期(年末)
 - 支持者: Ali Martinez
 - 状況: 世界的なリセッションが深刻化し、株式市場との連れ安(相関)が切れず、さらに規制の逆風やDAT企業の売却が重なった場合。

7.3 戦略的視点

投資家は、2026年を「忍耐の年」と位置づける必要がある。多くのレポートが示唆するように、2026年はボラティリティが低下し、方向感の乏しい展開(Range-bound)となる可能性が高い。しかし、Arthur Hayes氏が指摘するように、マクロ経済の動向(特に各国の財政出動)次第では、予測を裏切る急騰シナリオも残されている。

今後の最重要監視指標は、**「米国失業率の推移」と「ETFへの資金純流出入(Net Flows)」**である。失業率上昇による金融緩和期待が高まる中で、ETFからの資金流出が限定的であれば、65,000ドル付近が強固な岩盤となるだろう。逆に、景気後退によりETFが解約され始めれば、37,500ドルへの道が開かれることになる。

KLab株式会社と「デュアル・ゴールド・トレジャリー戦略」について

プレスリリース https://www.klab.com/jp/press/release/2025/1205/125_17.html
スライド https://www.klab.com/klabgames/strategy/DualGoldTreasury_slide.pdf
ホワイトペーパー <https://www.klab.com/klabgames/strategy/DualGoldTreasury.pdf>

本レポートに関する重要免責事項

本レポート、および付随するインフォグラフィック(以下「本コンテンツ」)を閲覧・利用するにあたっては、以下の免責事項を必ずお読みください。本コンテンツを利用した時点で、以下の内容に同意したものとみなされます。

1. 投資助言の否定

本コンテンツは、ビットコイン(\$BTC\$)を含む暗号資産(仮想通貨)市場に関する一般的な情報提供および教育を目的としたものであり、特定の金融商品の売買を推奨、勧誘、または投資助言を行うものではありません。本コンテンツに含まれる情報は、個々の読者の投資目的、財務状況、または特定のニーズを考慮したものではありません。

2. 自己責任の原則

投資に関する最終的な決定は、利用者ご自身の判断と責任において行われるべきものです。本コンテンツに掲載されている予測、分析、見解に基づいて行われたいかなる投資行為およびその結果(損失または利益)についても、作成者および提供者は一切の責任を負いません。

3. 情報の正確性と最新性

本コンテンツの作成にあたっては、信頼できると判断した情報源(各種レポート、公開データ等)に基づき細心の注意を払っておりますが、その内容の正確性、完全性、妥当性、または適時性を保証するものではありません。暗号資産市場は極めて変化が速く、掲載された情報は公開時点のものであり、予告なしに変更または削除されることがあります。

4. 将来の予測に関する注記

本コンテンツに含まれる将来の価格予測、底値の推測、市場の展望等は、過去のデータや一定の仮定に基づく「予測」に過ぎません。これらは将来の成果を保証するものではなく、実際の結果は経済状況、規制の変化、技術的要因、地政学的リスク等により、予測と大きく異なる可能性があります。

5. 暗号資産特有のリスク

暗号資産は、価格の変動が極めて激しく、投資元本を大幅に割り込む、あるいは無価値になるリスクがあります。また、サイバー攻撃、規制の変更、ハードフォーク、取引所の破綻など、特有のリスクが存在することを十分に理解した上で検討してください。

6. 利益相反に関する開示

本コンテンツの作成者または関係者は、分析対象となっている暗号資産を保有、または売買している可能性があります。これ

により、情報の提供において潜在的な利益相反が生じる可能性があることをご認識ください。

【最終確認】投資にはリスクが伴います。必要に応じて、金融、法律、税務の専門家に相談することをお勧めします。余剰資金の範囲を超えた投資は絶対に行わないでください。

引用文献

1. Are You Ready for the Death of Bitcoin's Four-Year Cycle?, 12月 24, 2025にアクセス、
<https://www.youtube.com/watch?v=KdVShbNSHbc>
2. 26 Bold Predictions for Crypto in 2026: Bitcoin, DeFi, Stablecoins ..., 12月 24, 2025にアクセス、
<https://www.galaxy.com/insights/research/predictions-2026-crypto-bitcoin-defi>
3. Bitcoin's \$126K Sprint May Be Over — Fidelity Predicts 2026 Slide - TradingView, 12月 24, 2025にアクセス、
<https://www.tradingview.com/news/newsbtc:9e1648fed094b:0-bitcoin-s-126k-sprint-may-be-over-fidelity-predicts-2026-slide/>
4. BTC Price Could Bottom at \$37500 in 2026: Analyst - TradingView, 12月 24, 2025にアクセス、
https://www.tradingview.com/news/u_today:5c660c4f3094b:0-btc-price-could-bottom-at-37-500-in-2026-analyst/
5. Bitcoin News: Fidelity Macro Lead Sees \$65000 Bitcoin Bottom in 2026, Signals End of Current Bull Cycle - Binance, 12月 24, 2025にアクセス、
<https://www.binance.com/en/square/post/12-19-2025-bitcoin-news-fidelity-macro-lead-sees-65-000-bitcoin-bottom-in-2026-signals-end-of-current-bull-cycle-33920800202978>
6. Bitcoin's Path to \$500K: PlanB Explains 2025 Market Cycle | CoinEdition on Binance Square, 12月 24, 2025にアクセス、
<https://www.binance.com/en/square/post/18400772349505>
7. Arthur Hayes Predicts Bitcoin at \$500K, Reveals Top Altcoins to Watch in 2026, 12月 24, 2025にアクセス、
<https://www.tradingview.com/news/coinpedia:3d137d918094b:0-arthur-hayes-predicts-bitcoin-at-500k-reveals-top-altcoins-to-watch-in-2026/>
8. Bitcoin Is Doing Something Last Seen in 2014. Wall Street Analysts Say This Will Happen in 2026., 12月 24, 2025にアクセス、
<https://www.fool.com/investing/2025/12/18/bitcoin-last-seen-2014-wall-st-this-happen-in-2026/>
9. Bitcoin Is Doing Something Last Seen in 2014. Wall Street Analysts Say This Will Happen in 2026., 12月 24, 2025にアクセス、
<https://finviz.com/news/256978/bitcoin-is-doing-something-last-seen-in-2014-wall-street-analysts-say-this-will-happen-in-2026>
10. StanChart cuts Bitcoin price forecast for 2026. Here is the new target - Investing.com, 12月 24, 2025にアクセス、
<https://www.investing.com/news/cryptocurrency-news/stanchart-cuts-bitcoin-price-forecast-for-2026-here-is-the-new-target-4397979>
11. Crypto Analysts Eye October 2026 for Bitcoin Bear Market Bottom, Signaling Strategic Accumulation Phase - FinancialContent, 12月 24, 2025にアクセス、
<https://markets.financialcontent.com/wral/article/breakingcrypto-2025-11-5-crypto-analysts-eye-october-2026-for-bitcoin-bear-market-bottom-signaling-strategic-accumulation-phase>
12. Raoul Pal: "The 4-Year Bitcoin Cycle Is Over" (2026 Supercycle), 12月 24, 2025にアクセス、
<https://www.youtube.com/watch?v=Ydg5LGjfu8>
13. 2026 Digital Asset Outlook: Dawn of the Institutional Era | Grayscale, 12月 24, 2025にアクセス、
<https://research.grayscale.com/reports/2026-digital-asset-outlook-dawn-of-the-institutional-era>
14. Benjamin Cowen Predicts Bitcoin's Next Major Peak in Late 2025, Followed by 2026 Downturn | MEXC News, 12月 24, 2025にアクセス、
<https://www.mexc.co/en-IN/news/159286>
15. Arthur Hayes: Bitcoin Could Hit \$750K to \$1M by 2026 | CoinMarketCap, 12月 24, 2025にアクセス、
<https://coinmarketcap.com/academy/article/arthur-hayes-bitcoin-could-hit-dollar750k-to-dollar1m-by-2026>
16. Bitcoin Price Prediction: Arthur Hayes Sees \$250K, But My BTC Price Analysis Points to Bull Trap and \$74K First, 12月 24, 2025にアクセス、
<https://www.financemagnates.com/trending/bitcoin-price-prediction-arthur-hayes-sees-250k-but-my-btc-price-analysis-points-to-bull-trap-and-74k-first/>
17. 4 Predictions for Bitcoin in 2026 - Nasdaq, 12月 24, 2025にアクセス、
<https://www.nasdaq.com/articles/4-predictions-bitcoin-2026>
18. 2026 Crypto Market Outlook, 12月 24, 2025にアクセス、
<https://www.coinbase.com/institutional/research-insights/research/market-intelligence/2026-crypto-market-outlook>
19. 2026 Market Outlook | J.P. Morgan Global Research, 12月 24, 2025にアクセス、
<https://www.jpmorgan.com/insights/global-research/outlook/market-outlook>
20. VanEck Rejects 2026 Crypto Forecast: What's the Reason? - Pintu News, 12月 24, 2025にアクセス、
<https://pintu.co.id/en/news/240953-vaneck-rejects-2026-crypto-forecast-whats-the-reason>
21. Plan for 2026: Predictions from Our Portfolio Managers - VanEck, 12月 24, 2025にアクセス、
<https://www.vaneck.com/us/en/blogs/investment-outlook/plan-for-2026-predictions-from-our-portfolio-managers/>
22. Bitcoin Price Prediction 2025, 2026-2030: Can BTC Rally to \$105K in December 2025?, 12月 24, 2025にアクセス、
<https://coindcx.com/blog/price-predictions/bitcoin-price-weekly/>

23. Gemini Predicts Bitcoin Cycle Break and Nation-State Bitcoin Adoption in 2026, 12月 24, 2025にアクセス、
<https://bitcoinmagazine.com/news/gemini-prediction-bitcoin-adoption-in-2026>